

自己紹介

湊地区桜井班

スローライフ検討者に向けたオーダーメイド型移住体験



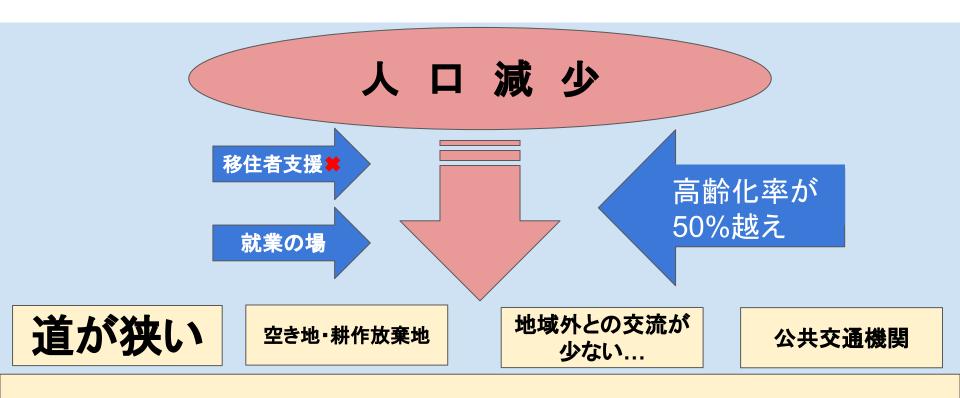
湊地区桜井の概要

- -人口 148人 (世帯数68)
- →男性 74人 女性 74人
- ・住民の多く稲作や菜花の栽培。
- マザー牧場が地域の一部に含まれている。
- ・高齢者が多い地域である。
- ・高速道路で東京まで約1時間



湊地区桜井の特色と課題

桜井地区の課題



もしかすると地区存続の危機!?

桜井地区の特色

- ・マザー牧場
- •自然(鳥、桜、蛍)
- •農業(稲作、畑)
- ・専門性の高い、協力的な人々
- ・都内からのアクセスの良さ

(東京から車&電車で1時間!!)

・土地の安さ











企画概要

対象:スローライフを自然豊かな場所で送りたいと考えている人

=移住先を探していて、その地域での生活を体験してみたい人

内容: お試し住宅を準備し、桜井の生活を体験してもらう

オプション)体験プログラム、ニーズに合わせたコンテンツ提供

<u>期間:一泊~1ヶ月程度</u>

プラン実施の流れ

第一段階

住民の合意 クラウドファンディング実施 空き家の買い取り DIYの協力者募集 空き家のDIY実施

第二段階

体験プランの準備

↓
広報の本格的開始

↓
利用者のニーズ把握

↓
おためし移住の実施

プラン実施の流れ

第一段階

住民の合意 クラウドファンディング実施 空き家の買い取り DIYの協力者募集 空き家のDIY実施

第二段階

体験プランの準備

↓
広報の本格的開始

↓
利用者のニーズ把握

↓
お試し移住の実施

第一段階:空き家のDIYを実施



期間:1か月

2泊3日×4回

軒数:1軒

DIYされた空き家を拠点にオーダーメイド型移住体験!

プラン実施の流れ

第一段階

住民の合意 クラウドファンディング実施 空き家の買い取り DIYの協力者募集 空き家のDIY実施

第二段階

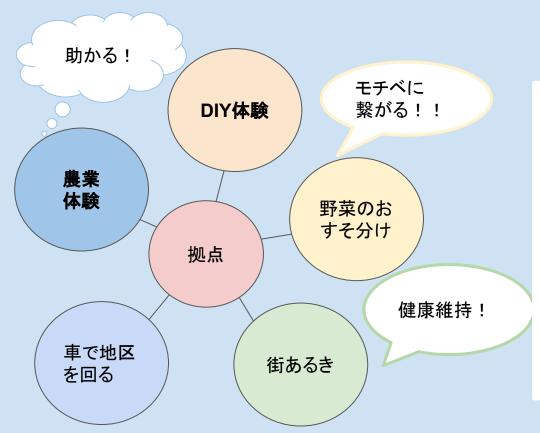
体験プランの準備

↓
広報の本格的開始

↓
利用者のニーズ把握

↓
おためし移住の実施

第二段階:湊地区桜井 おためし移住



◎体験プラン例

- ①左記の中から一つ選ぶ 例)DIY体験:無人販売所の作 成
- ②選んだ期間滞在する
- ③選んだプランを謳歌する
- ④桜井を好きになる!

広報の手段

①SNS広告

- →正確なターゲティングが可能
- →拡散によって費用以上の効果が期待できる

②at home 空き家バンクへの掲載

- →移住を考えている人が見ている
- →千葉県内の掲載がO

③プラン利用者のSNS投稿

→実際の利用者の生の声を拡散できる



運営主体

地域おこし協力隊を 新しく**派遣**し 運営をお願いする



地方創生に関心のある

学生



移住の拠点

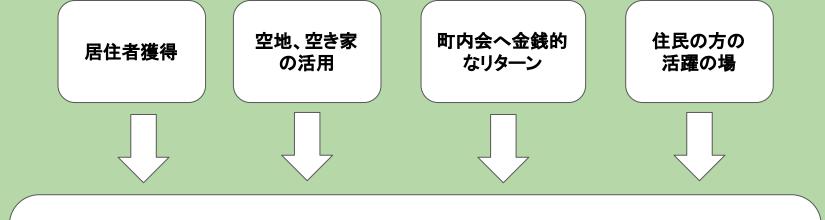
地域おこし協力隊

課題の整合性

- ①空き家・空地が多い
- ②外部との交流が少ない
- ③宣伝不足
- ④道路の狭さ

- →移住体験プランで**有効活用**できる!!
- →セカンドライフや移住者の**孫・二拠点生活の若者**と交流できる!!**交流の場**が増える!!
- →**広告費増加**によって解消!!
- →**長期的**に解決へ働きかけることができる!!

得られるリターン



長期的に見て町の存続に繋がってくる

支出と収入

体験費用は町内会へ!

- ◎予想される支出
- ·広告費
- ・空き家の改修費
- ・お試し住宅の運用費
- •水道光熱費
- ・税金(固定資産税など)

- ◎主な収入源
- クラウドファンディング
- ・利用者からの費用







ご清聴ありがとうございました!